

自己診断表

- 弊社サイトの「トラブル解決」<http://www.laser-machine.com/cspt/check.htm>には症状別に原因を特定するための手順が記載してあります。まず、そちらをご確認ください。
- 「トラブル解決」を参照していただき、解決できない場合はこのシートとともに修理依頼をしてください。
- 詳細は、取扱説明書またはLaserCutのユーザーマニュアルをご確認ください。

このようなときは	セルフチェック	解決方法	結果 (○×)
【電源が入らない】	電源コードが本体と適切に接続されているか	電源コードを適切に接続する	
	本体右下扉を開いて、DC24V電源のLEDが緑色点灯しているか	DC24V電源を交換する	
	本体右下扉を開いて、コントローラの「POW」コネクタが適切に装着されているか	「POW」コネクタを適切に接続する	
	運転キーが回されているか	起動する前に予め運転キーを時計回りに回す	
	機体背面のブレーカーがONになっているか	主電源がOFFである事を確認した後 リセットボタンを押してスイッチを上に戻してください	
【レーザーが出力しない】	本体コントロールパネルの出力設定は適切か	本体コントロールパネルの出力設定を適切に設定する	
	LaserCutの出力設定は適切か	LaserCutの出力設定を適切に設定する	
	本体右下扉を開いて、コントローラの「LASER」コネクタが適切に装着されているか	「LASER」コネクタを適切に接続する	
	本体右下扉を開いて、レーザー電源コンセントが接続されているか	レーザー電源コンセントを適切に接続する	
	レーザー管が破損していないか	レーザー管を交換する	
	光路は適切か	光路調整を行う	
	自動水冷機が稼働しているか	自動水冷機を稼働する	
【レーザーヘッドが 移動しない・ 適切に動作しない】	加工位置は適切か	加工位置は適切か	
	機械的にロックしていないか(電源を切った状態で、レーザーヘッド部分を手で前後左右に移動させてみて、スムーズに動くか)	異物が勘合しているので除去する	
	本体右下扉を開いて、ドライバが緑色点灯しているか	ドライバ、コントローラ・ステッピングモータの交換	
	本体右下扉を開いて、DC36V電源のLEDが緑色点灯しているか	DC36V電源を交換する	
	本体右下扉を開いて、コントローラの「X_AXIS」「Y_AXIS」コネクタが適切に装着されているか	「X_AXIS」「Y_AXIS」コネクタを適切に接続する	
	本体右上扉を開いて、中継コネクタが適切に接続されているか	中継コネクタを適切に接続する	
	本体右下扉を開いて、コントローラの「X_LIM」「Y_LIM」コネクタが適切に装着されているか	「X_LIM」「Y_LIM」コネクタを適切に接続する	
	本体右上扉を開いて、リミットスイッチが適切に稼働するか	リミットスイッチを適切に接続する、交換する	
	【自動昇降テーブルが 移動しない・ 適切に動作しない】	機械的にロックしていないか(正面扉を開いて、リード線が挟まったり、異物が固着していないかを目視で確認する)	異物を除去する
本体右下扉を開いて、ドライバが緑色点灯しているか		ドライバ、コントローラ・ステッピングモータの交換	
本体右下扉を開いて、DC36V電源のLEDが緑色点灯しているか		DC36V電源を交換する	
本体右下扉を開いて、コントローラの「Z_AXIS」コネクタが適切に装着されているか		「Z_AXIS」コネクタを適切に接続する	
本体右下扉を開いて、コントローラの「Z_LIM」コネクタが適切に装着されているか		「Z_LIM」コネクタを適切に接続する	
本体正面扉を開いて、リミットスイッチが適切に稼働するか		リミットスイッチを適切に接続する、交換する	
【コントロールパネルの 操作・表示が異常】	スクリーンセイバーになっている	MENUボタンを押してスクリーンセイバーの設定を確認する	
	本体右下扉を開いて、コントローラのDSUBコネクタが適切に接続されているか	DSUB コネクタを適切に接続する	
	中国語表示になっている	MENUボタンを押下し、表示言語の設定を確認する	
	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・レーザー加工機を再起動する ・USBケーブルを抜く、交換する ・コントロールパネルを交換する 	
【LaserCutとの接続に 問題がある】	ダウンロードが失敗する	<ul style="list-style-type: none"> ・レーザー加工機、パソコンを再起動する。 ・USBケーブルの接続を確認する ・USBケーブルを交換する 	